

宮城県産業資源循環協会青年部 少年野球大会2025 実施要綱

1 表彰

(1) チームの部 優勝・準優勝・第三位等

○優勝及び準優勝は、各ブロック1位同士で決勝戦を行う。第三位は、敗者復活のチームにより3位決定戦を行う。

(2) 個人の部 最優秀選手賞1名(1位チーム)・優秀選手賞7名(1位以外のチーム)
殊勲賞8名・敢闘賞8名(全チーム)・保護者賞8名(全チーム)

2 試合方式

(1) 参加8チームを2ブロックに分け、トーナメントにより試合を行う。(1回戦で負けたチームは敗者復活戦を行う。)

(2) 試合は5回戦とし、同点の場合でも延長戦を行わない。勝敗は、監督のじゃんけんにより決定する。

(3) 3回以降7点差以上の場合は、コールドゲームとする。

(4) 試合時間は60分とし、55分を超えた場合には新しいイニングに入らない。

(5) 決勝戦(Aグラウンド)と3位決定戦(Bグラウンド)は、特別ルールにて勝敗を決める。特別ルールは1回とし、ノーアウト満塁で打順は1番から進行する。
同点の場合は監督のじゃんけんでこれを決するものとする。

3 チーム編成について

(1) 全員スポーツ保険加入者であること。

(2) 背番号は、監督30番、コーチ29番、28番、主将は10番を付けること。

(3) 競技者は、選手、指導者とも同一のユニホームを着用すること。ただし、マネージャーは、その限りではない。

4 競技規則

(1) 本大会は、宮城県スポーツ少年団野球協議会及び全国軟式野球規則(学童の部)を適用する。

(2) グラウンドルールについては、各会場責任者の指示に従うこと。

(3) 試合のベンチは、組み合わせ番号の若い方を1塁側とする。

(4) 試合開始30分前にメンバー表をひらがなで記入のうえ、3部会場本部に提出し、先攻後攻を決める。

(5) アピール権は、当事者及び監督(監督に代わるコーチを含む。)に限る。(ただし、確認のみとする。)

(6) ポークは1回目から適用する。

(7) タイムは、1イニング2回までとする。(2回目のタイムは、投手の交代を告げたものとみなす。)

(8) 1イニング目と投手交代時の投球練習は7球以内とし、2イニング目以降の投球練習は4球以内とする。

(9) 打者は、打者席に速やかに入って打撃姿勢をとり、ベンチからのサインの交換は、打者席に入ったまま受けること。

(10) 試合終了後の相手チームへのあいさつは、主将のみとし、他の選手は、ベンチをあける準備をすること。

(11) 試合中、審判員、大会役員、相手チームに対し、名誉を傷つけるような野次は禁止する。行った場合は、退場を命ずることがある。

(12) 投手の投球制限については、健康維持を考慮し、1日7イニングまでとする。

投球イニングに端数が生じたときの取り扱いについては、3分の1回(アウト1つ)未満の場合であっても、1イニング投球したものとして数える。但し、決勝戦及び3位決定戦は投球回数に含まない。

5 用 具

- (1) 試合球は、ケンコーボールJ号(新規格ボール)を使用する。
- (2) 金属製バットは、J. S. B. B. マーク入りに限るものとする。なお、木製バットを含め、ひび割れ、へこみ等のあるバットやビニールテープを巻いたバット及びトレーニング用バットは、ベンチへの持ち込みを認めない。
- (3) スパイクの底は、ゴム製とし、金属製のものは認めない。
- (4) 打者、次打者、走者、ランナーコーチは、必ず公認の両耳付きのヘルメットを着用すること。
- (5) 捕手は、必ず公認の捕手用ヘルメット、マスク、プロテクター、レガースを着用すること。

6 禁止事項

- (1) 足を上げてのスライディング
- (2) 空タッチ
- (3) 次打者席での素振り
- (4) ベース上に腰を下ろすこと
- (5) ベンチ内での喫煙、食事、飲酒

7 審 判

- (1) 本大会は、各チーム2名ずつ帯同審判員を選出し、審判を行う。
- (2) 帯同審判員は、日本野球協会審判員、県スポ少野球協議会審判講習会受講者及び有識者から選出すること。
- (3) 帯同審判員の服装は審判員に適した運動しやすい服装とする。
- (4) 原則として、同ブロックの試合を行っていないチームが審判を担当すること。(最終試合のみ例外)
詳細は次ページ組み合わせ表を参照。

8 その他

- (1) 宮城県産業資源循環協会青年部会及び大会実行委員は、いかなる負傷、死亡等の事故及び会場施設等での破損等については、一切責任を負わない。
- (2) 自チーム試合終了後は、グラウンド整備をすること。
- (3) ゴミ等は、各チームの責任で持ち帰ること。また、各グラウンド及び会場での火気は厳禁とすること。
- (4) 本大会は、交流大会ではありますが、宮城県スポーツ少年団野球協議会及び全国軟式野球規則(学童の部)を適用して運営をいたします。つきましては、特に指導者の皆様にあつては、そのユニホームの着こなし(ストッキングの着用、同一色のアンダーシャツの着用など)について、子供達の模範となるようご留意願います。

◎ 雨天時、突然の雷雨や試合続行不可能な悪天候の場合

- 前日、当日が雨天の場合・・・前日もしくは当日の朝5時に各チームの監督さんへ連絡。8時30分より、武道館にて環境活動コンテストのみ実施する。
- 当日突然の雷雨や急な悪天候になった場合・・・試合を中止し、武道館にて環境活動コンテストと景品抽選会のみ実施する。